

IDÉE

STILT VITRINE

組立説明書 保存用

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は必ず保管してください。

設置の前に必ずお読みください



注意

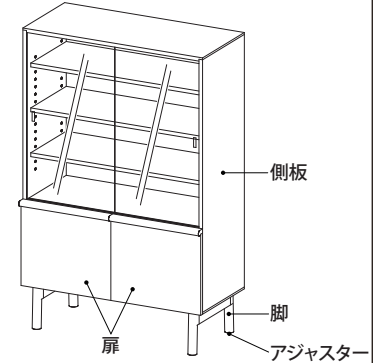
- ※ 開梱する際には十分な場所を確保し、敷物等をして床や既存の家具に傷が付かないよう、注意して行ってください。
- ※ 移動・開梱の際には、必ず2人以上で行ってください。
- ※ 本体の移動・設置の際には十分なスペースを確保して行ってください。思わぬ事故、物品破損の原因となります。

完成図

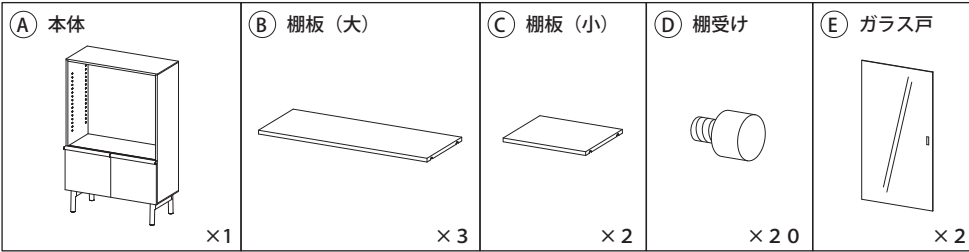


注意

- ※ 設置の際は地震等の対策として、市販の転倒防止金具を使用してください。

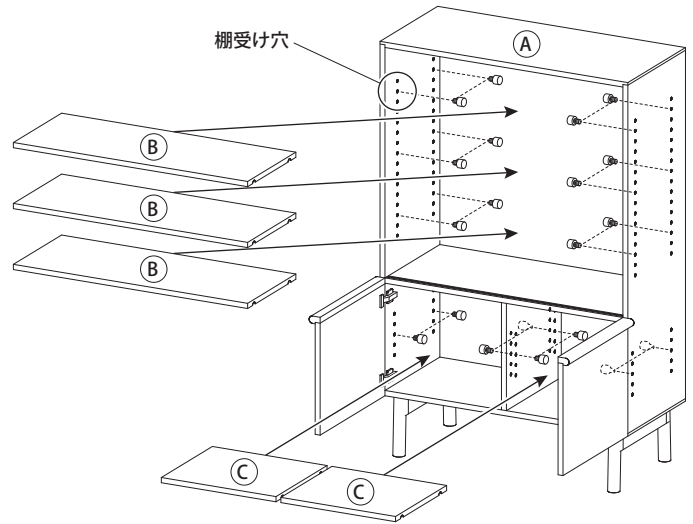
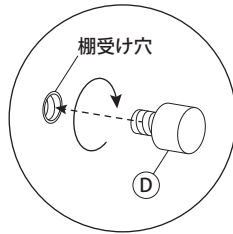


パーツリスト



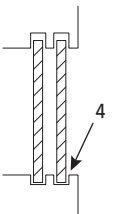
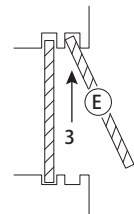
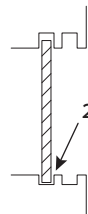
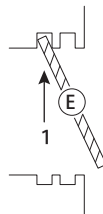
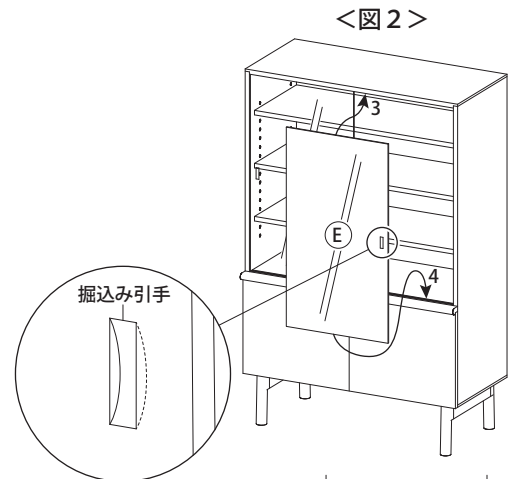
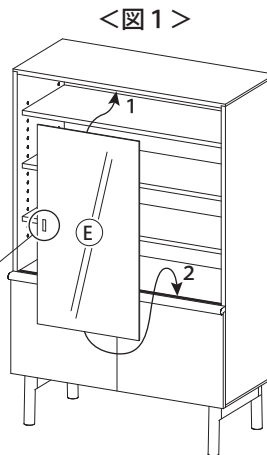
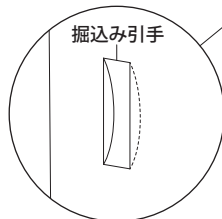
1 棚板の取り付け

- ① 本体内側に取り付けられている ④ 棚受けを、お好みの位置の棚受け穴に付け変えてください。
棚板1枚あたり4箇所を取り付け後、② 棚板 (大) と ③ 棚板 (小) を設置してください。



2 ガラス戸の取り付け

- 奥側の ⑤ ガラス戸から先に取り付けます。
図1のように掘込み引手が左側にくるように、奥側の上溝 (1)、下溝 (2) の順で差し込みます。
次に手前の ⑤ ガラス戸を取り付けます。
図2のように掘込み引手が右側にくるように、手前の上溝 (3)、下溝 (4) の順で差し込みます。
※ ガラス戸には表裏がありますが、上下の区別はありません。



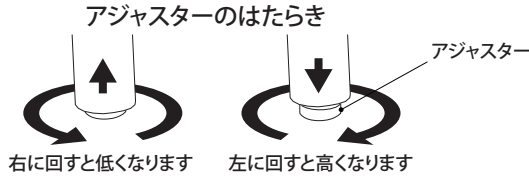
注意

- ※ 取り付け、取り外しの際、落とさないように両手でしっかり保持してください。
- ※ また周囲に小さなお子様のいない状況で行ってください。
- ※ 戸の開閉時、指や収納物を挟まないようご注意ください。
- ※ ガラス面に手をついたり、無理な負荷を加えないようご注意ください。

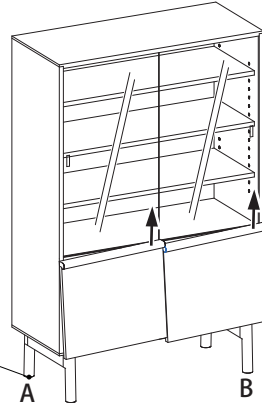
※扉付きの家具は、床の微妙な高低差の影響で本体にゆがみが生じ、扉が傾いてしまうことがあります。ご購入された家具を使用される場所に設置し、扉が傾いている場合は、まず脚先のアジャスターで本体のゆがみを直してください。平坦な場所で扉の調節をしてから出荷しておりますので、基本的にはアジャスターの調節で扉の傾きを解消することができます。

3 アジャスターの調節

左右の扉が同じ方向に傾いている場合は右図を参考にアジャスターを調整し、本体のゆがみを解消してください。
床の高低差は場所によって様々ですので、いくつかのアジャスターの高さを変えて調節してください。

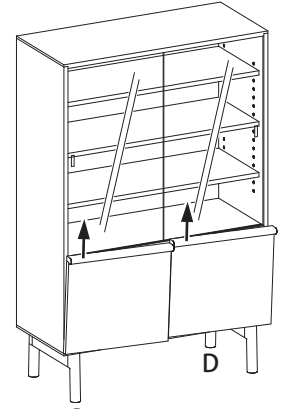


<左右の扉が右上がりの場合>



対策：
主にAかBのアジャスターを調節してください

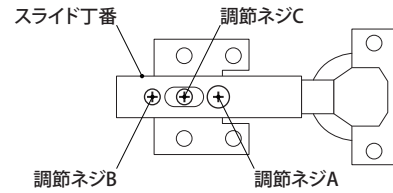
<左右の扉が左上がりの場合>



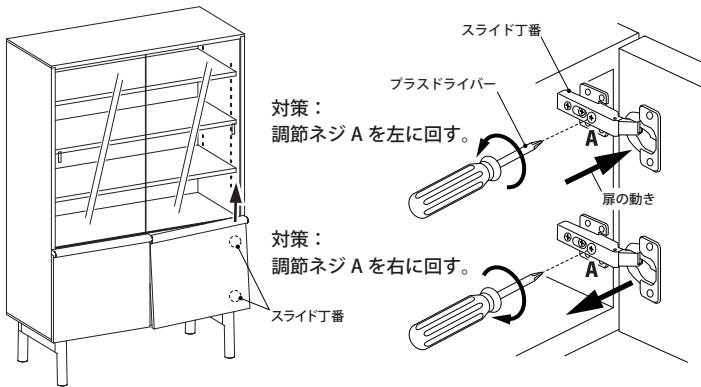
対策：
主にCかDのアジャスターを調節してください

4 スライド丁番の調節

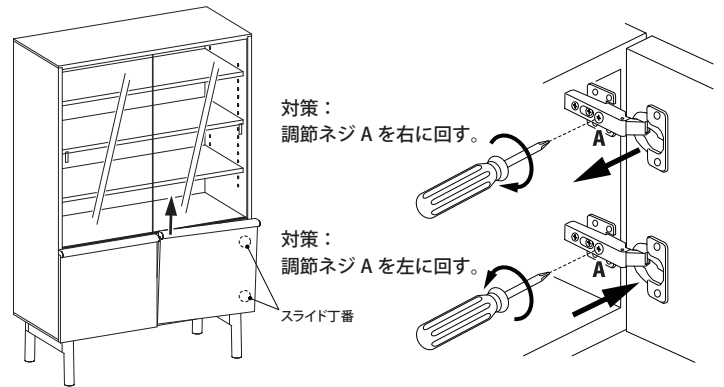
アジャスターの調節で扉の傾きが解消できない場合は、スライド丁番を調節してください。プラスドライバーをご用意いただき、下図のように調節ネジA/B/Cを回します。
※開閉の際に扉と扉、扉と側板が接触しないように調節してください。



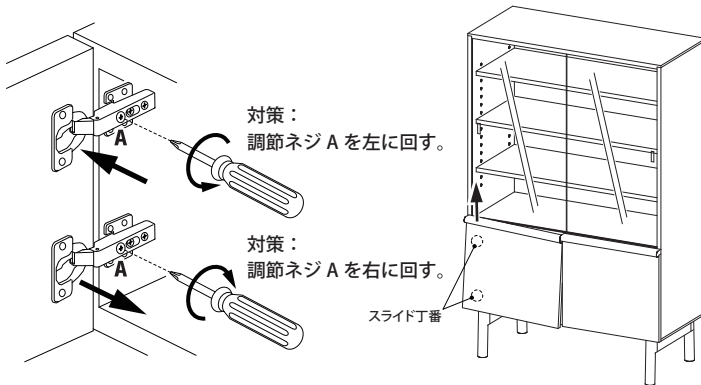
<右扉が右上がりの場合>



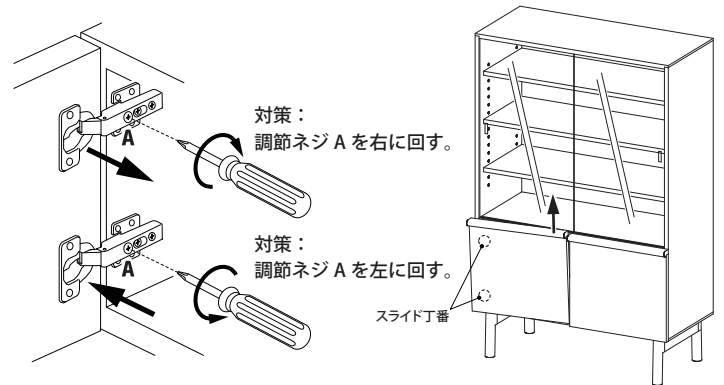
<右扉が左上がりの場合>



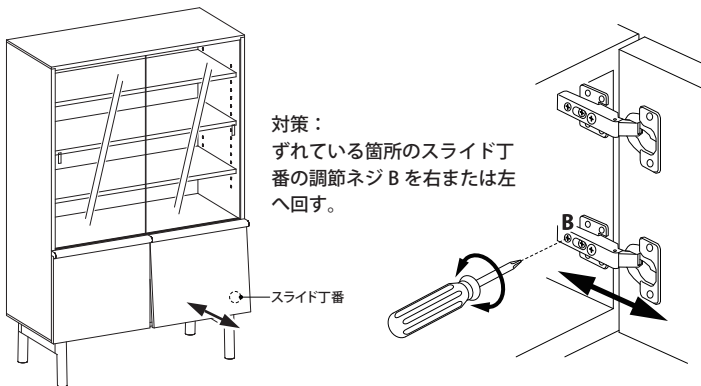
<左扉が左上がりの場合>



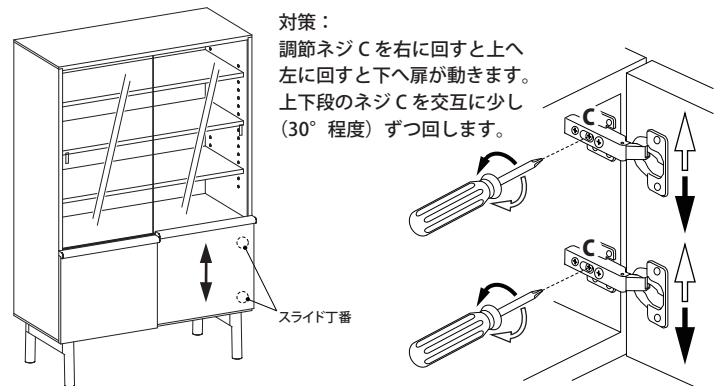
<左扉が右上がりの場合>



<扉が前後にずれている場合>



<右扉全体が上下にずれている場合>



※左扉の場合、ネジCを回す方向と扉が動く向きが逆になります。